

## 平成29年度「県立高校による地域との協働推進事業」の実施報告書

番号	9	学校名	郡山高等学校
----	---	-----	--------

1. 取組名 地域で実施されるさまざまな活動への支援と交流活動

2. 活動内容 大和郡山市で行われるイベント（祭り等）への参加と福祉施設での交流活動

本校は、中世から城下町として栄えた大和郡山市にあり、明治期に郡山城二の丸跡に創立され、広く「郡高」の名で親しまれている。石垣や水をたたえる堀、春には桜が咲き、県内外を問わず多くの方に愛でられる環境に位置し、近隣の方々の本校への関心も強い。そのため地域に根ざした活動が永年にわたって醸成され、本校生が参加するイベントは多岐にわたり、年間を通じて地域で行われる大小さまざまなイベントに参加している。

（主なもの抜粋）

春・・・お城まつり（パレードに吹奏楽部が参加、箏曲部演奏、お茶席に茶道部が参加）

夏・・・全国金魚すくい大会・やまとの夏祭り（ボランティアスタッフとして有志生徒が参加）

秋・・・親子まつり（イベントスタッフとして生徒会・家庭クラブ生徒が参加）

こおりやま音楽祭 ” 樂 ” （イベントスタッフとして有志生徒が参加）

社会福祉施設「ひかり園」訪問演奏会（吹奏楽部）

冬・・・社会福祉法人「かんざん園」訪問演奏・披露（箏曲部・華道部生徒が参加） など

3. 成果と課題

生徒たちは、幼い子どもを連れた親子の何気ない励ましの言葉や演奏後の暖かい拍手など、多くの方の笑顔により、自分たちの活動に多くの意義を見いだした。彼らの若い力が「地域を支える力」となり、また自分たちが「地域に支えられている」ことに気づき、若い人たちが地域へ貢献する意義や大切さを再認識できた。それに応えるように成長させていきたい。

4. 次年度に向けて

次年度に向けて、その内容を深化させ、参加した生徒の心の成長の一助となるよう努めたい。また、生徒が技術的にも参加者のニーズに応えるために、研鑽・努力できる練習環境を整えるよう工夫していきたい。

～生徒の感想～

◇イベントスタッフのボランティアとして「親子まつり」に参加しました。ベビーカーなどを押しながら多くの方が参加されていました。当日は天候もよく、子どもたちが大きな歓声をあげ楽しそうに遊んでいました。私は本部で迷子や落とし物の連絡など放送係をしていましたが、以外にも忙しく、ちょっと疲れてしまいました。そんな時「ご苦労様！」「大変やね・・・頑張ってるね」「ありがとう」など参加者やスタッフなど、多くの方に声を掛けて頂き、皆さんの役に立っているということを実感しました。私たちが幼いときにいろいろなお姉さんやお兄さんが、さまざまなイベントをお手伝いしている姿を思い出し、今回は私たちの番なんだなあ、と感じました。将来は、子どもを連れてこのようなイベントに参加したいと感じました。

4月  
お城まつりパレード



11月  
親子まつり 紙芝居

